

婦団連通信

Fudanren newsletter

第10号 2024年10月1日

日本婦人団体連合会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-11-9-303
TEL : 03-3401-6147 FAX : 03-5474-5585
URL : <http://fudanren.biz/>

自民党政治を 終わらせよう！

岸田政権は、「安保3文書」を閣議決定し、米軍と一体で敵基地攻撃を行う自衛隊に変質させ、南西諸島の軍事要塞化や自衛隊基地の強靱化など具体化を進めています。

日米両政府は7月28日に東京で外交・軍事担当閣僚による日米安全保障協議委員会（2プラス2）を開き、今年4月の日米首脳会談・共同声明具体化としての「日米軍事一体化」のいつそうの推進を決めるとともに、米国の核抑止を強化する「拡大抑止」に関する初の閣僚会合を開き、その強化を確認しました。これは、核兵器禁止の世界の流れに逆行し、被爆国日本として許されないことです。また、8月21日には、辺野古の大浦湾で海底に杭を打ち込む工事が強行されました。

8月14日の記者会見で岸田首相は、自民党総裁選挙に立候補しないことを表明しました。自民党派閥での裏金問題が表面化した昨年末以降の支持率は20%台に低迷し続け、岸田首相の早期退陣を求める市民の声も高まっています。退陣表明は、市民の批判と怒りに追いつめられた結果

です。岸田首相が総裁選不出馬を表明してからのマスコミ報道は裏金問題の反省もなく、誰が総裁選に出るかなどの報道ばかりです。

「戦争する国づくり」ストップ、市民と野党の共闘を再構築し、金権腐敗の自民党政治を終わらせ、9条改憲、大軍拡・大増税に反対し、いのちとくらしを守る政治を実現しましょう。

第9回日本報告審議は 10月17日に決定

婦団連は、日本女性差別撤廃条約NGOネットワーク（JNNC）に結集し、柴田真佐子会長を団長に21名が女性差別撤廃委員会（CEDAW）の日本報告審議の傍聴・ロビイ活動に参加します。

婦団連チームは10月13日出発、20日帰国の予定です。JNNCレポート作成、婦団連レポート、CEDAW送付用婦団連レポートも完成し、各団体もアピールチラシを作成し、準備中です。

女性差別撤廃条約実現アクションは、8月20日「国連女性差別撤廃委員会」の日本審議に向けて、女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める「要望書」を法務省、内閣府、外務省に提出し要請してきました。婦団連からは柴田会長が参加しました。選択議定書の批准、選択的夫婦別姓制度の実現、所得税法第56条廃止、日本軍「慰安婦」問題の解決などジェンダー4署名の請願項目の実現に向け、ジュネーブで奮闘していきます。

7・25女性の権利デー

女性差別撤廃条約は1985年7月25日に日本で発効。女性差別撤廃条約実現アクションは、2021年から「女性の権利デー」とし、全国でスタンディング、シンポジウムなどに取り組んでいます。（2024年7月25日）



婦団連が呼びかけて：東京・後楽園駅前



北海道平和婦人会：JR札幌駅南口広場